

2021年度光学論文賞

2021年度（第62回）光学論文賞は、田中 嘉人氏（東京大学）ならびに肖 廷輝氏（東京大学）が受賞されることになりました。受賞対象論文は次のとおりです。

○安藤 潤氏:

Yoshito Y. Tanaka, Pablo Albella, Mohsen Rahmani, Vincenzo Giannini, Stefan A. Maier, and Tsutomu Shimura, “Plasmonic linear nanomotor using lateral optical forces,” *Science Advances*, 6, eabc3726 (2020).

○肖 廷輝氏:

Nan Chen, Ting-Hui Xiao, Zhenyi Luo, Yasutaka Kitahama, Kotaro Hiramatsu, Naoki Kishimoto, Tamitake Ito, Zhenzhou Cheng, and Keisuke Goda*, “Porous carbon nanowire array for surface-enhanced Raman spectroscopy”, *Nature Communications* 11, 4772 (2020).

授賞式および記念講演は Optics & Photonics Japan 2021（ハイブリッド開催予定）にて行います。

日 時:

授賞式 2021年10月28日(木) 16:30~17:00（ライブ形式, A会場）

記念講演 2021年10月29日(金) 10:00~12:00（ライブ講演, B会場）

選考委員は以下の通りでした。

委員長: 佐藤 学（山形大学）

委員: 岡本 卓（九州工業大学）、津村 徳道（千葉大学）、松田 融（キヤノン）、室井 哲彦（NHK 放送技術研究所）、和田 健司（大阪府立大学）、渡邊 歴（立命館大学）